

日進市の（仮称）東郷スマートICの事業化が決定しました

（仮称）東郷スマートインターチェンジの事業化が決定しました

日進市では平成29年7月に東郷パーキングエリアにおけるスマートインターチェンジについて、国の準備段階調査実施決定を受けて以降、国土交通省、愛知県、中日本高速道路株式会社等と調整を行い、検討を続けてきましたが、令和元年9月20日に国土交通大臣より東名高速道路と一般道との連結許可をいただき、9月27日に「（仮称）東郷スマートインターチェンジ」として新規事業化が決定しました。

今後は上記関係機関等と協力し、測量、用地買収、工事等を順次進めてまいります。

事業の進捗状況につきましては、市ホームページ等において、順次公表していく予定です。



スマートICとは？

スマートインターチェンジ(スマートIC)は、ETC限定のインターチェンジです。高速道路から目的地へのアクセスが向上され、地域生活の利便性向上や地域経済の活性化に貢献しています。

必ず一旦停止!

※二輪車も利用可能

SA・PA接続型

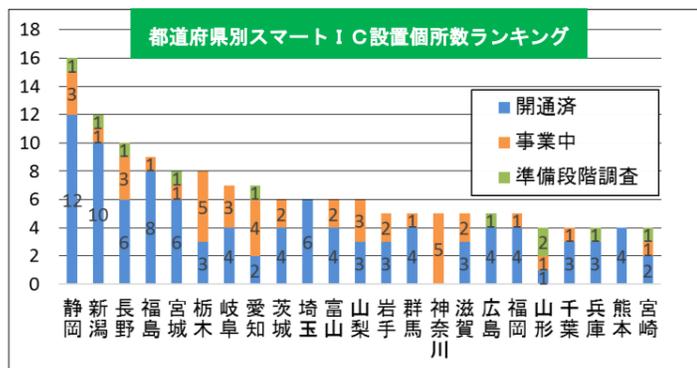
スマートICのうち、高速道路との接続箇所が、サービスエリア・パーキングエリアであるものです。既存の施設を活用することにより、比較的容易にアクセス路を確保することができます。

※国土交通省HPより

スマートICの整備状況

国土交通省では、既存の高速自動車国道の有効活用や、地域生活の充実、地域経済の活性化を促進するため、建設・管理コストの削減が可能なスマートIC（ETC専用IC）を導入することとしています。

現在、スマートICは全国で130箇所供用しており、事業中の箇所は49箇所、準備段階調査中の箇所が13箇所あります（R1年9月）。 ※国土交通省HPを基に作成



※国土交通省HP（R1年9月）を基に作成
（4箇所以上の都道府県を集計。フル化事業中箇所等は開通済みでカウント）



平成30年1月29日時点